

## 済生会松阪総合病院を受診された患者様へ

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名	当院における低亜鉛血症を伴う潰瘍性大腸炎の臨床的検討
当院の研究責任者	内科 紅林真理絵
他の研究機関および各施設の研究責任者	特にありません
本研究の目的	潰瘍性大腸炎では微量元素（亜鉛、銅等）の吸収不良が生じていることが近年明らかになりつつあります。またそのような病態の患者様は潰瘍性大腸炎の改善が不良であったり、再発、再燃を来して入院となる回数が増えるとの報告があります。本研究では、低亜鉛血症と潰瘍性大腸炎の患者様の病態の関係を検討します。
調査データ 該当期間	2022年1月-2024年1月末日
研究の方法 (使用する資料等)	潰瘍性大腸炎の患者様で亜鉛等の微量元素の欠乏している方の特徴を調査します。低亜鉛血症症例に対して亜鉛製剤を投与された患者様に関して投与前、投与後の臨床像を検討します。
試料・情報の 他の医療機関への提供	特にありません。
個人情報の取り扱い	研究に使用する情報に個人を特定できる情報は削除します。学会および論文発表において対象者を特定できる個人情報は一切使用しません。
本研究に係る資金 (利益相反)	特にありません。
お問合せ先	0598-51-2626 内科 紅林真理絵